

未来を協創する 高原文化のまち

葛巻町総合計画中期基本計画

葛巻町まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)

ダイジェスト版

岩手県葛巻町

まちの目指すべき将来像

未来を協創する 高原文化のまち

町の宝物を活かしながら、未来に思いを抱き希望に満ちたまちづくりを進めるため、町民みんなが協力し
支え合い、地域が連携し、新しいものを創り上げていく「協創」の姿勢で、高原の美しい自然から生まれる産
業と暮らしをもとに、他に誇りうる高原文化のまちとして育て発展させていきます。

計画策定にあたって

葛巻町では、平成28年3月に「未来を協創する 高原文化のまち」を将来像とする「葛巻町総合計画基本構
想」を策定し、その実現に向け3つの基本目標を掲げ、町が持つ多面的な資源を最大限に活用して各種振興
施策の積極的な展開を図っています。

総合計画中期基本計画及び総合戦略は、急激に変化する社会情勢や町が抱える諸課題を踏まえながら、令
和2年度(2020年度)から令和5年度(2023年度)までの4カ年計画として策定するものです。

まちづくりの基本理念

幸せを実感できるまち

町民の限りない幸せと住みよいまちづくりのため制定された「町民憲章」を踏まえ、町民一人ひとりがまち
づくりの主役となり、知恵や力を結集し、自助、共助、公助の精神で、すべての町民が「幸せを実感できる
まち」を創造し、「夢」と「誇り」を持ち「住み続けたい」と思えるまちづくりを基本理念とします。

まちづくりの姿勢

新たな発想

資源の探求

自立への挑戦

協働から協創へ

まちづくりの視点

こころの通い合い を大切にする

まちづくりで何よりも大切にしていかなければならないのは人の「こころ」です。日々、幸福を実感できるようにすることが重要です。人と人との「こころ」が通い合い、みんなの笑顔があふれるまちづくりを目指します。

あしもとの宝を 磨き輝かせる

町には、山村であるからこそ得られる豊かさ、先人が残してきた素晴らしい知恵や文化があります。野や森からは貴重で価値のある産物が得られます。その宝を埋もれさせるのではなく、磨きをかけ輝きを与えていくまちづくりを目指します。

未来に向かって 果敢に挑戦する

まちづくりでは、高い理想を描くこと、新しいものに挑戦し続ける強い意志が大切です。夢を持つこと、願いを強くすることが、前に進む原動力になります。厳しい状況を乗り越えるために、大胆な取り組みをするまちづくりを目指します。

まちの基本目標

1 基本目標



いきいきと輝き続ける “ひと”

助け合いの豊かなところを育み 次代を担う人材教育の充実

子どもたちが、将来への夢を思い描ける機会を創出するとともに、町の魅力や地域の良さを再認識し、次の世代へ継承していくための新しい時代に即した教育の充実に努めます。全ての町民が豊かなところを持ち、共に支え合う思いやりのある社会の構築に努めます。

2 基本目標



誰もが住みたくなる “まち”

安心して生活できる 魅力ある暮らしの実現

町が持つ自然、空間、ゆとりを大切にしながら、町民がこころ安らぐ快適な生活を送ることができるような住環境を整えていくとともに、安全・安心を実感できる基盤の充実を進め、町民一人ひとりが主役となり、住み続けたいと思えるまちづくりに努めます。

3 基本目標



地域資源を活かす “しごと”

地域産業の新たな展開による 安定した地域経済の構築

町の魅力や資源を最大限に活かし、地域産業の高付加価値化とブランド化を推進し町民の所得向上に努めます。新規就農や起業家支援、企業誘致などにより若者の雇用創出を図り、交流人口の拡大と移住・定住人口の増加につなげ、活力と賑わいのあるまちづくりに努めます。

■基本方針

最重要課題「人口減少対策・地方創生」

町の人口は、昭和35年の15,964人をピークに減少に転じ、平成27年の国勢調査では6,344人、令和元年10月1日現在(住民基本台帳)では、6,055人まで減少し続けており、今後も確実に人口が減少していくことは避けられない状況にあります。

町では、前期基本計画(第1期総合戦略)と同様に、「人口減少対策・地方創生」を最重要課題として継続的に取り組み、より一層の充実・強化を図っていきます。

まちづくりの方向性～キーワードは「つなぐ」～

町が抱える諸課題と人口減少に対応した持続可能な地域社会を築いていくため、「山村のモデルとなるまちづくり」を進め、町の未来を担う子どもたちに「夢」と「誇り」を持ち「住み続けたい」と思えるまちづくりをつないでいくことが私たちの役割です。

中期基本計画では、町出身者や葛巻ファンとのつながりをより一層深めるとともに、都市との交流連携を強化しながら、新たな「関係人口」の創出・拡大を図り、「人をつなぎ、地域をつなぎ、未来(あす)へつなぐまちづくり」に取り組んでいきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■重視する視点

(1) 関係人口の創出・拡大

「関係人口」とは、一般的に移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わりを持つ方々のことをいいます。

地方圏は、人口減少・高齢化により地域づくりの担い手不足という課題に直面しておりますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されています。

「関係人口」の創出・拡大に向け、地域外からの交流の入り口を増やすことと、地域と継続的につながりを持つ機会・きっかけを提供する取組が重要です。

(2) 先端技術の活用 (Society5.0 の実現)

超スマート社会Society5.0の実現に向けた技術の活用は、生産性や生活の利便性を飛躍的に高め、人々の暮らしのほか、農林商工業や観光産業など幅広い仕事の現場での活用や実装の可能性が大きいことから、積極的な活用を検討していきます。

※Society5.0とは、狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く、「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)」のことで、第5期科学技術基本計画(文部科学省)において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。

(3) 持続可能な社会の実現 (SDGs の推進)

国際目標として掲げられたSDGs(持続可能な開発目標)は、町がこれまで取り組んできたまちづくりと相通じるものです。本計画においては、各施策と17の持続可能な開発目標等を関連付け、町民を始め、町、関係団体、企業、NPOなど地域社会を構成する多様な主体がそれぞれ連携・協働しながら取り組んでいきます。

※SDGs(持続可能な開発目標)とは、平成27年(2015年)に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に、2016年から2030年までの間の国際目標として掲げられており、「誰一人として取り残さない」という言葉に象徴されるように、包摂性や多様性を重視しながら経済・社会・環境の課題を統合的に解決し、持続可能な社会の実現を目指すものです。

(4) 地域マネジメントの推進

人口の減少は、地域における様々な需要の減少をもたらし、地域経済を始め、地域の社会システムに様々な影響を与えることが指摘されており、従来の方法や取組を継続していくだけでは、地域の経済活動や社会生活を継続していくことが困難になると想定されます。

こうしたことから、一旦、町に入った所得や資金を町内で循環させ、地域の富や豊かさを生み出し拡大していく地域内経済循環の考え方など、町全体を見渡し、町の強み・弱みなどの実情を踏まえながら、選択と集中や効率性の向上を図り、地域全体で効果が最大化するよう取り組んでいく地域マネジメントの視点を重視しながら、まちづくりを進めていきます。

戦略1 光り輝く“ひと”づくりプロジェクト

安心して子どもを産み育てられる環境をつくり、子育てファミリー層をターゲットとした移住を推進し、まちの未来を担う子どもの増加を図ります。町の宝である子どもたちを地域社会全体で見守り育てることで、子どもたちに関わる全ての人が生きがいを持ち活躍できる、ひとが輝くまちづくりに努めます。



(1) 子育てしやすい環境の整備

結婚、妊娠・出産、子育てへの希望が高まるよう総合的な支援に努めます。



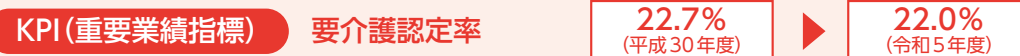
(2) 次代を担う人材教育

将来のまちづくりを担う人材に育つよう、質の高い郷土愛を育む教育を推進します。



(3) 高齢者の生きがいづくりと地域福祉の推進

誰もが生きがいを感じながら活躍できる地域社会の実現に努めます。



(4) 文化・スポーツ活動の機会づくり

文化芸術やスポーツを活かした人的・経済的な交流の推進を図ります。



(5) 未来を協創するまちづくりの推進

まちづくりに対する住民の主体的な参画の推進と地域力の向上を図ります。



プロジェクトの方針

重点施策

結婚、妊娠・出産、子育て応援プログラム

- ◎子育て環境充実事業
- ◎くずまき出会いサポート事業
- ◎マタニティライフサポート事業
- ◎不妊治療費助成事業
- ◎保育施設再整備事業

人材教育プログラム

- ◎コミュニティ・スクール設置事業
- ◎就学前教育充実事業
- ◎保育園・小学校・中学校・高等学校教育連携事業
- ◎くずまき山村留学制度推進事業
- ◎葛巻町学習塾運営事業
- ◎奨学金支援事業

高齢者等活躍プログラム

- ◎高齢者福祉施設整備事業
- ◎ボランティア活動推進事業
- ◎地域包括ケアシステム構築事業
- ◎シルバー人材センター等総合支援事業

文化・スポーツ交流プログラム

- ◎生涯学習施設環境充実事業
- ◎文化活動支援事業
- ◎スポーツツーリズム奨励事業

協創のまちづくりプログラム

- ◎まちづくり検討会実施事業
- ◎協創(協働)のまちづくり事業

戦略2 魅力あふれる“まち”づくりプロジェクト

人口の社会増を視点に、若者から高齢者まで誰もが暮らしやすい生活環境を創出するため、住環境や交通・通信ネットワークなどの快適性・利便性が図られる環境づくりに努めます。UIターン者などの転入者の増加と町内の若者の定着による転出者の減少を図り、賑わいのある魅力あふれるまちづくりに努めます。



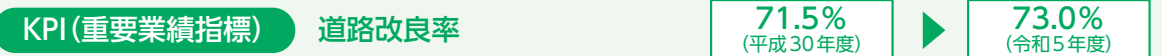
(1) 若者世代が暮らしたくなる住宅環境の整備

若者が定住したくなる快適で魅力ある住環境の整備に努めます。



(2) 交通ネットワークの充実

地域高規格道路の整備促進と地域公共交通の充実を図ります。



(3) 安全・安心を守るまちづくり

あらゆる災害から住民の暮らしを守るため、地域防災力の強化を図ります。



プロジェクトの方針

重点施策

住環境向上プログラム

- ◎定住促進住宅整備事業
- ◎民間賃貸住宅等確保促進事業
- ◎空き家利活用促進事業
- ◎水洗化普及支援事業
- ◎住宅取得支援事業
- ◎住宅リフォーム支援事業
- ◎くずまき型エコハウス推進事業

交通・通信充実プログラム

- ◎生活関連道路網整備充実事業
- ◎地域高規格道路整備促進事業
- ◎路線バス維持対策事業
- ◎地域公共交通再編事業
- ◎高齢者等外出支援事業
- ◎先端技術活用促進事業

地域防災力強化プログラム

- ◎消防団員確保対策事業
- ◎自主防災組織等体制強化事業



戦略3 元気に満ちた“しごと”づくりプロジェクト

町の基幹産業である農林業の新たな展開による収益性の向上と経営の安定化を図るとともに、商工業や観光産業など町が持っている様々な魅力・資源を活かし、元気ある産業の創出に努め、町民所得の向上を図ります。



プロジェクトの方針

(1) 基幹産業の新たな展開と発展

農林業の新たな展開による収益性の向上と経営の安定化を図り、町民所得の向上に努めます。



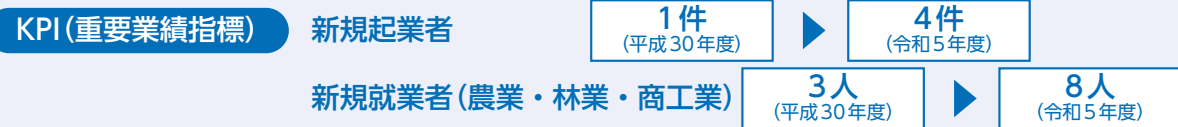
(2) 商店街の賑わいづくりと商工業の発展

歩きまわりたくなるまちなかエリアの創出と商工業者の経営革新や後継者育成に努めます。



(3) 魅力ある雇用の創出

基幹産業の新たな展開やくずまき型DMOと連携し、若者・女性が魅力を感じる雇用の創出に努めます。



(4) 町の資源を活用した観光交流の促進

町が持つ様々な魅力を最大限活用した観光・交流メニューの充実による地域産業の活性化を図ります。



重点施策

基幹産業強化プログラム

- ◎農業担い手研修助成
- ◎農業経営持続化支援対策事業
- ◎草地畜産基盤整備事業
- ◎畜産労働力負担軽減対策事業
- ◎畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
- ◎いわて地域農業マスタープラン実践支援事業
- ◎基幹産業担い手確保支援事業
- ◎草地更新支援事業
- ◎森林保全特別対策事業
- ◎町産材利用促進事業
- ◎小さなふるさと産業活性化支援事業
- ◎くずまき型農畜産物加工ブランド力強化支援事業
- ◎道の駅レストラン整備事業
- ◎山ぶどう魅力発信事業

商店街賑わいづくりプログラム

- ◎中心市街地活性化支援事業
- ◎商店等設備導入支援事業
- ◎くずまき型持続可能な産業づくり支援事業
- ◎継業支援事業
- ◎空き店舗活用事業
- ◎くずまき型DMO事業

魅力ある雇用創出プログラム

- ◎雇用促進事業
- ◎企業誘致活動
- ◎特定地方公共団体無料職業紹介事業
- ◎くずまき型持続可能な産業づくり支援事業
- ◎くずまき型DMO事業

観光交流活性化プログラム

- ◎誘客・滞在促進事業
- ◎くずまき型DMO事業
- ◎外国人観光客誘客促進事業

戦略4 “つながり”づくりプロジェクト

町出身者や葛巻ファンを巻き込んだ拡大コミュニティを構築し、将来的な移住や町出身者のUターンに向けた関係人口の創出・拡大を図るとともに、継続的に関わってもらうための取組を推進し、地域課題の解決や地域の活性化を図ります。

プロジェクトの方針

(1) 関係人口創出・拡大

地域課題の解決や将来的な移住に向けた裾野を広げるため、町に継続的に多様な形で関わりを持つ「関係人口」の創出・拡大を図ります。特に縁のある町出身者とのつながりを強化し、Uターンの促進を図ります。

(2) 拠点施設機能充実

行政・交流・防災などの多面的機能の充実と賑わいを創出するため、まちづくり拠点施設の整備充実を図ります。



重点施策

関係人口創出・拡大プログラム

- ◎移住コーディネーター事業
- ◎Uターン者支援強化事業
- ◎体験ツアー・体験居住支援事業
- ◎地域おこし協力隊制度活用事業
- ◎情報発信充実強化事業
- ◎関係人口創出事業
- ◎トヨタ地域貢献プロジェクト
- ◎地域間交流・連携強化事業

拠点充実プログラム

- ◎交流拠点整備事業



いきいきと輝き続ける“ひと”

子どもを安心して産み育てられる子育て支援

●子育て環境の充実

- ①子育て世代包括支援体制の整備
- ②妊産婦及び乳幼児への健康支援
- ③多様化する保育サービスの充実
- ④就学前教育の充実
- ⑤保育園と小学校との連携強化

学び輝く人づくりと葛巻を愛する人材育成

●教育の充実

1. 小中学校教育の充実

- ①保育園・小学校・中学校・高等学校の教育連携
- ②コミュニティ・スクールの設置
- ③心の教育と食育の充実
- ④学校規模の適正化

2. 高等学校教育の充実

- ①地域連携型中高一貫教育の充実
- ②教育環境の充実
- ③遠距離通学者に対する通学手段確保対策
- ④山村留学の推進

●生涯学習の充実と文化の継承

- ①学習支援の充実と情報提供
- ②生涯学習環境の充実
- ③地域文化の継承
- ④青少年健全育成・社会教育の充実

●生涯スポーツの推進

- ①生涯スポーツの推進とスポーツ機会の創出
- ②競技スポーツの推進
- ③スポーツツーリズムの推進
- ④スポーツ基盤の整備

誰もが生きがいを持って暮らすことができる環境づくり

●保健・医療の充実

1. 健康づくりの推進

- ①健康くずまき21プラン(第2次)の推進
- ②各種がん検診・特定健康診査・保健指導の充実
- ③生涯歯科保健事業の推進
- ④食育推進計画の推進
- ⑤妊産婦及び乳幼児への健康支援【再掲】

- ⑥自殺対策行動計画の推進
- ⑦感染症予防対策の推進

2. 医療の確保

- ①地域医療の充実
- ②医師等の確保と育成
- ③健全経営の確立
- ④救急医療の確保
- ⑤通院バス路線の維持確保

3. 医療保険制度の充実

- ①医療費の抑制と適正化
- ②保健事業の推進
- ③特定健診受診率の向上
- ④医療費助成制度の維持

●福祉の充実

1. 地域福祉の充実

- ①住民の支え合いによる地域福祉社会の実現
- ②適切な福祉サービスを利用するための仕組みづくり
- ③快適な地域福祉社会を育む環境づくり
- ④生活援護の充実

2. 高齢者福祉の充実

- ①地域包括ケアシステムの構築
- ②健康づくり・介護予防の推進
- ③社会参加の促進

3. 障がい者福祉の充実

- ①自立の助長及び社会参加の促進
- ②福祉サービスの充実
- ③相談支援体制の充実及び施策の連携

協創のまちづくりの推進

●協創のまちづくり

1. 住民参画の推進

- ①まちづくり情報の共有化
- ②多様な分野における住民参画の推進
- ③住民参画機会の拡充

2. 地区(集落)単位のまちづくり

- ①地区(集落)活動への支援
- ②地区(集落)の相互連携
- ③地区(集落)の再考活動(地元学)への支援

3. 各種地域組織等の活動支援

- ①地域組織等の設立・育成支援
- ②地域づくりを担う人材育成

●男女共同参画社会の推進

- ①男女共同参画の意識啓発
- ②女性の参画拡大による男女共同参画の推進
- ③男女が共に支え合う環境づくり
- ④男女共同参画推進体制の整備



誰もが住みたくなる“まち”

快適に暮らせる生活環境の創出

●生活環境の整備

1. 住環境の整備

- ①定住促進や受入環境の整備
- ②町営住宅の施設維持修繕
- ③入居条件逸脱者の対応
- ④耐震診断・耐震改修の促進
- ⑤空き家の利活用

2. 水道施設の整備

- ①安全で安定的な水道水の確保
- ②水道事業の健全経営
- ③施設の防災対策強化

3. 生活排水処理施設の整備

- ①合併処理浄化槽の整備
- ②農業集落排水施設の接続促進
- ③排水処理事業の健全経営

4. 環境衛生の充実

- ①ごみ処理施設の延命化
- ②リサイクルの推進と生ごみなどの減量化
- ③火葬場の延命化
- ④ごみの不法投棄防止

●交通・通信ネットワークの整備

1. 道路交通網の整備

- ①生活関連道路網の整備
- ②道路施設の長寿命化
- ③維持管理・除雪体制の充実
- ④幹線道路網の整備促進
- ⑤自然景観・生態系に配慮した道路整備

2. 生活交通対策の推進

- ①生活バス路線の維持確保
- ②地域公共交通網の構築と利用促進

3. 地域情報化の推進

- ①地域情報通信基盤施設設備の適切な維持管理
- ②情報格差是正のための基盤整備
- ③行政情報サービスの向上
- ④情報リテラシーの向上
- ⑤先端技術を活用した取組の推進

自然と共生し地域の豊かな資源を活用するまちづくり

●自然環境の保全と土地の利活用

- ①自然保護の推進
- ②自然保護思想の高揚
- ③親自然空間の整備
- ④調和のとれた効率的な土地利用の推進
- ⑤乱開発の防止
- ⑥適正な非農地判定の推進
- ⑦地域公園等の適切な管理

●再生可能エネルギーの推進

- ①再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入
- ②省エネルギー活動の取組
- ③エネルギーの地産地消
- ④環境教育活動の支援

こころ穏やかに安全安心に暮らせる地域社会づくり

●防災対策・消防・救急体制の充実

- ①消防団員確保対策
- ②消防防災設備の整備
- ③消防団員の安全装備品の整備
- ④防災行政無線デジタル化
- ⑤地域防災力の向上

●交通安全・防犯・青少年問題対策の充実

- ①交通安全思想の高揚
- ②防犯意識の高揚と防犯体制の充実
- ③青少年有害環境の浄化



基本目標の主な取り組み

地域資源を活かす“しごと”

基幹産業の新たな展開による 高収益産業の実現

●農業の振興

- ①収益性の高い農業の確立
- ②効率的かつ合理的な畜産経営の確立
- ③耕畜連携等による環境にやさしい循環型農業の推進
- ④意欲ある担い手の確保育成

●林業の振興

- ①公益的機能が発揮できる森林整備
- ②森林資源の循環利用
- ③生産基盤整備
- ④担い手の育成と所得の確保
- ⑤森林教育の促進

●農林産物加工の振興

- ①農林産物のブランド化の促進
- ②農林産物加工の促進

地域資源を活かした起業支援と 雇用の確保

●起業支援と雇用の確保

- ①就業支援の強化
- ②雇用環境の整備
- ③企業誘致の促進
- ④起業の支援

交流・連携の強化による地域産業の育成

●商工業の振興

- ①商業の振興
- ②商店街の活性化
- ③工業の振興
- ④空き店舗の利活用

●観光の振興

- ①誘客及び滞在の促進・受入環境整備
- ②「観光で稼ぐ」地域づくりの推進
- ③外国人観光客の誘客促進

●交流・連携の推進

1. 地域間交流の推進

- ①地域間交流の推進
- ②多様な分野における交流の推進
- ③国際交流の推進
- ④民間企業等との連携の推進

2. 移住・定住の促進

- ①子育てファミリー層の移住とUターンの促進
- ②定住促進のための雇用のマッチング支援
- ③快適な住まいの確保
- ④移住促進のための来町機会の提供
- ⑤情報発信の強化
- ⑥関係人口創出のための仕組みづくり



岩手県葛巻町

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1

TEL.0195-66-2111 FAX.0195-66-2101 <https://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>

